

令和6年度「本港特別泊地及び本港環境整備施設」

実績報告書

(グループ代表)  
スバル興業株式会社

1 収支決算書

別紙「令和6年度本港特別泊地、本港環境整備施設収支決算書」のとおり

2 利用料金収入実績

(単位：円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	計	指定管理料	利用料金		
4月	1,686,770	375,000	1,311,770	1,810,638	▲123,868
5月	1,922,890	375,000	1,547,890	1,400,618	522,272
6月	1,587,690	375,000	1,212,690	1,199,799	387,891
7月	1,193,620	375,000	818,620	1,224,323	▲30,703
8月	1,105,560	375,000	730,560	1,498,186	▲392,626
9月	1,155,700	375,000	780,700	1,263,649	▲107,949
10月	1,417,570	375,000	1,042,570	1,239,363	178,207
11月	1,417,140	375,000	1,042,140	1,409,252	7,888
12月	1,628,580	375,000	1,253,580	1,387,843	240,737
1月	1,441,820	375,000	1,066,820	1,367,771	74,049
2月	1,405,760	375,000	1,030,760	1,319,102	86,658
3月	1,491,490	375,000	1,116,490	1,191,802	299,688
計	17,454,590	4,500,000	12,954,590	16,312,346	1,142,244

3 施設の利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

月	艇数	金額
4月	123隻	404,300円
5月	166隻	579,100円
6月	103隻	343,800円
7月	165隻	556,000円
8月	132隻	454,200円
9月	106隻	358,600円
10月	78隻	254,800円
11月	71隻	225,600円
12月	65隻	187,500円
1月	74隻	220,400円
2月	61隻	185,600円
3月	55隻	167,500円
計	1199隻	3,937,400円

本港環境整備施設（駐車場）

月	駐車場利用数	金額
4月	2,289台	907,470円
5月	2,566台	968,790円
6月	2,272台	868,890円
7月	653台	262,620円
8月	629台	276,360円
9月	1,098台	422,100円
10月	2,005台	787,770円
11月	1,999台	816,540円
12月	3,073台	1,066,080円
1月	2,412台	846,420円
2月	2,361台	845,160円
3月	2,654台	948,990円
計	24,011台	9,017,190円

4 施設の管理に関する業務実施状況

(1) 施設の維持管理

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施回数	実施状況
管理	施設の管理を適正に行う 施設内の適正な維持と異常発生時の対応	適宜	適宜	適正に行った
巡視	巡視、異常発見時の処置と安全確保。	午前・午後 1回	毎回実施	適正に行った
清掃	施設及び周辺清掃	1回/1日	毎日実施	適正に行った
植樹林等の維持管理	植栽帯の維持管理 樹木の生育状況点検 病害虫の点検 病害虫の駆除 剪定・除草	適宜 適宜 適宜 適宜	1回/年 7月 3回/年 7月 9月 3月 3回/年 17回/年	適正に行った

保守点検	保守点検、異常発見時の処置	1回～4回 ／年、施設によつて1回 ／月	全ての施設・設備 において月1回保守点検を行った	適正に行った ※通常点検は 毎日実施した
修繕	施設の保全、維持修繕	適宜	応急的修繕：無	

(2) 施設の運営に関する業務

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施状況
受付・案内	利用者の受付・案内、届出の受理	適宜	毎日実施
指導	艇の誘導、悪天時の指導等	適宜	毎日実施 気象情報等は口頭及び掲示で利用者へ伝達

(3) 自主事業の実施状況

収入計 4,981,940 円  
 支出計 4,110,822 円  
 収支 871,118 円

令和6年度自主事業収支内訳

項目	収入	支出	収支
給水サービス	9,500	8,075	1,425
クルージング	0	0	0
レンタルBBQサービス	3,255,840	2,930,256	325,584
海王丸特別泊地一部有償提供	360,000	374,400	▲14,400
駐車場サービス券販売	1,356,600	798,091	558,509
計	4,981,940	4,110,822	871,118

## (4) 苦情・意見等

(単位：件)

月	口頭	電話	文書	アンケート	その他	月合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	47	0	47
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	47	0	47

苦情・意見等の内容	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 泊地利用に伴うご意見 利用料金が高い。 多く寄港されているオーナーにポイント</li> <li>・ 泊地夜間利用への要望（恒例）</li> <li>・ 港内徐行をしない船による曳波被害</li> <li>・ トイレ及び施設内の利用時間を延長希望</li> <li>・ ゲストバースで給油が出来ないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 艇の大きさに応じた公平な料金改定である旨の説明にて対応。</li> <li>・ 現状ではポイントサービスは考えてないが、平日利用率向上で検討。</li> <li>・ 規定により 9:00～18:00 の利用時間をご案内。例外は荒天避難及び機関故障艇である旨の説明を実施。</li> <li>・ 最徐行での航行を呼びかけるのぼりや、SNS 等での発信を実施。</li> <li>・ 警戒船にて港内で最徐行のアナウンスを実施。</li> <li>・ 曳波をたてた船長に口頭での注意喚起を徹底。</li> <li>・ 海上保安庁へ巡視艇での見張り協力などの実施。</li> <li>・ 施設内の時間延長はございません。</li> <li>・ 最寄りの給油所の連絡先をご案内。</li> </ul>

(5) アンケート結果

別添資料参照

(6) 運営上の問題等

うらりゲストバースをご利用されますお客様は、ボート・ヨット共に昨年より少しずつ増加傾向にあります。プレジャーボートの平均サイズも年々大きくなってきており、近頃では40FT~80FTクラスのご利用も多く驚かなくなってきました。また、近隣マリナーの横浜ベイサイドマリナーでは大型専用バースも増えてきております。このような大型艇を係留しているマリナーからうらりゲストバースをご利用されに寄港されますお客様も増えて、専属の船長・クルーを配備して現在所有している船のサイズアップをされるオーナーも目立ってきております。

プレジャーボートのデザインも様々であり機能性よりスタイルを重視したデザインのプレジャーボートも年々増えてきている感じがします。船体ハル（両舷側）にデザイン重視でアクリル窓等が備え付けてあるプレジャーボートも増え、係留する時に今まで以上に気を使います。ピンポイントで岸壁に常設されているゴムがアクリル窓にぶつかるとうらりゲストバースに亀裂が入る恐れが非常に高いです。まして係留時に使用されるフェンダーサイズが適していない時などは、数に限りがありますが大きめのフェンダーを貸し出して対応をしております。

また、ヤマハシースタイル会員になり手軽にレンタルボートを借りてキャストやクルージングなどを楽しむお客様も毎年増加傾向にあります。

レンタカーを運転するのと同じような感覚で船を操船される会員様も多く、レンタルボートの操船にあまり慣れていない方々が寄港される時にはスタッフが声掛けや操船サポートして安全に楽しくうらりゲストバースをご利用できるよう対応をしております。

このように様々なお客様がうらりゲストバースのご利用を希望されております。

うらりゲストバースについては、限られた係留スペースを無駄が無いようまた、パズルのように寄港されますお客様の艇を安全に係留出来るよう、スタッフが日常係留サポートをしております。

昨年より、土日・祝日・GW・ハイシーズン時のうらりゲストバースをご利用されますお客様へのお問い合わせ時に、寄港を①11時頃と②14時頃の2パターンで12時頃の寄港に集中を避けるために、アナウンスをさせて頂き多くのオーナーがうらりゲストバースをご利用して頂けるよう工夫をしております。こちらのアナウンスについては、ご利用時間を分散してご利用して頂けるよう少しずつお客様にご理解をして頂けるようになってまいりました。

また、引き続き三崎マリンセンターHPのライブカメラで、うらりゲストバースの混雑状況も見る事が出来ることもアナウンスをしております。

それでも寄港される時間によっては、特に大型艇でのご利用のお客様を受入出来ずに他の係留可能な場所へ行ってしまいう残念なケースもあります。

また、大型の船が係留してしまうと船のサイズが違いすぎて小型の船を横抱き出来ずにゲストバースのご利用を諦めて頂くケースもあります。

また、三崎港内を初めて航行され徐行されないお客様も昨年以上に増加している中、うらりゲストバースをご利用されておりますお客様が、船から落水や船上でケガ等をされないよう、継続してベイマリーナ城ヶ島と協力をして警戒船にて「港内徐行協力」のアナウンスを船上より行っています。

事前の電話によるお問い合わせにおいては、うらりゲストバースのご利用にあたりご説明の中で、港内徐行のご協力をお願いしております。昨年よりは曳波をたてて入港されるお客様が少し減ったように感じられます。その反面うらりゲストバースを利用されないお客様は三崎港内航路を徐行せずにかかなりの速力で航行するため、うらりゲストバース岸壁に曳波が跳ね返り係留されているお客様にご迷惑をかけております。

また、岸壁からの港内徐行ののぼりや拡声器また SNS やホームページによる注意喚起も引き続き行い、ゲストバースをご利用される曳波を起こした船長には、直接お話をさせて頂き、曳波を起こさないようお願いをしております。

また、昨年に続きうらりゲストバース内で横須賀海上保安庁のゼロ事故キャンペーン協力時に意見交換を随時行いプレジャーボート・ヨットの三崎港内での安全航行に伴う警戒の協力をお願いして行きます。

こちらは、毎年のように気になる案件ですが、うらりゲストバースをご利用されますお客様は、近年小さな子供や高齢の方や女性の方も多くなって来ております。うらりゲストバースは岸壁なため潮位が大潮の時、また大潮でなくとも船からの乗り降りが困難であります。特に4月・5月の大潮の日などは安全な乗降りが本当に難しく、怖く感じてしまいます。安全・安心にうらりゲストバースをご利用出来るよう将来的にバリアフリーへの対応を毎年のことですが希望致します。

また、観光客の数も増加しており特に春から初夏にかけて交流広場やボードウォーク等、外で食事を楽しまれる観光客の食べ物をトンビにとられる観光客も多いため、うらりマルシェの館内放送や水中観光船の拡声器等を利用して注意喚起のアナウンスをおこなっております。また掲示物や口頭でもご案内しております。

その反面わざとトンビに餌をあげているところを SNS に投稿されている観光客もいます。根気よく注意喚起に努めてまいります。

また、うらりゲストバースの係船用ビットが錆でボロボロであったため、錆打ち塗装を実施致しました。うらりゲストバースをご利用されますお客様からは安心して大切な船を係船出来ると評価を頂いております。

また、うらりゲストバースに寄港後係留時、特に干潮時に使用致します岸壁に常設されているハシゴがいくつか状態が悪い箇所があるため、現状の調査をして東部漁港事務所へ調査書類を提出しております。

また、夜間にうらりゲストバースで釣りをする人が増えてきております。夜間に釣りをしてゴミや、釣りの仕掛けを捨てないで放置していたり、コマセでボードウォークや岸壁を汚したままだったりと釣り人のマナーの悪さが目立ちます。出来ればうらりゲストバースでの釣りは、残念ですが禁止にして頂きたいと思っております。

また、交流広場駐車場ですが区画の白線が消えかけいたため、区画の白線を新たに引き直し致しました。お客様からは白い区画線がはっきりしたため、車を止めやすくなったと評価を頂いております。その反面、区画が狭いためサイズの大きい車が区画線をまたいで駐車してしまう事も多くあり、他の車が駐車出来ない事も多くあります。

天候が良い時は、うらりマルシェ周辺や交流広場・ボードウォークなど犬の散歩をされるお客様も多く、マナーを守らないで犬のふんを放置していかれる飼い主が目立ちます。飼い主に犬のふんを放置しないよう案内等掲示をしております。また、直接目にした時にはきちんと持ち帰って頂くようお願いをしております。

(7) 県との主な連絡調整等の状況

主な報告の手段は日報並びに月次報告書にて行っている。

その他、改善要望点など、ご相談する機会を適宜に頂いております。

(8) 事業計画書に掲げた特色ある取組の実施状況

特別泊地における案内・誘導業務では、これまでのノウハウを活かしたサービスを引き続き継続して提供しております。適切及び安全な案内誘導をはじめ、係留ロープ及びフェンダー（防舷材）を定期的に新しい物に入替増やし、無料貸し出しも継続しております。通常利用や荒天避難で入港されるお客様からも変わらず高い評価を頂いております。また、強風荒天時に避難入港されましたお客様には、気象海象についても最新情報等のご案内をして安全な係留・出港をサポート継続していただいております。

また、離着岸時操船が慣れていないお客様には、離着岸及び操船補助を行い安全にうらりゲストバースをご利用して頂き、次回もリピーターでご利用頂ける様心掛けております。

また、施設の利用については、定められた利用規則及び利用料金をお客様に分かりやすく提示し、平等利用の確保を継続して心がけております。

地域連携への取り組みとして、昨年度はコロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策により各種イベント等中止となりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染対策・予防措置を行いながら「三崎・城ヶ島花火大会」「三崎港町まつり」等各種地元イベントや釣り大会など積極的に協力をする事を努め、周辺地域貢献と施設利用率向上に貢献することを継続しております。

また、(株)三浦海業公社とスバル興業(株)と合同で津波避難訓練・普通救命講習会・消防通報訓練・AED講習会・観光船の安全訓練を定期的にこれからも実施し災害時に慌てないスムーズな対応が出来るようスキルアップをしてまいります。また、接客セミナーの受講をすることによりサービス業における様々なお客様からのクレーム等の対応も速やかに出来るようにしてまいります。

「水難救済会・横須賀三浦消防・小型船舶安全協会安全指導員」等当該施設を利用したイベントはすっかり定着しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりイベント・合同訓練等はありませんでしたが、今後も協力体制を継続してまいります。

HP も新しくリニューアルをし SNS を活用して、各種イベント最新の情報やお知らせ等を利用者へ発信をしております。また、ライブカメラでうらりゲストバースのご利用状況等リアルタイムで見れるサービスも継続しております。

HP に「みうら・みさき海の駅」入港案内も YouTube 映像を掲載しております。

うらりゲストバースを初めてご利用されますお客様へは、HP において東京湾・相模湾からの三崎港うらりゲストバースへの入港案内を動画で見れるように施設案内をしております。

## (9) その他（自己評価、今後の課題等）

### （自己評価）

4 月に入ると、天候の良い日中はうらりマルシェ・交流広場も観光客で賑わいを見せていました。後半はゴールデンウィークもスタートして気温も上がり蒸し暑い陽気となり多くの観光客でうらりマルシェ・交流広場・ゲストバースも賑わいを見せておりました。イベント関係では「三浦ゴスペルフェスティバル」・「海辺のクラフト市」の開催協力を行いテラスデッキやボードウォークは多くの観光客で賑わいを見せておりました。

また、昨年強風のため中止となりました、海の駅繋がりイベント「三崎・横濱ヨットレース」開催協力を行いました。今年は、好天の中開催され多くのレース艇が三崎に集まりました。

うらりゲストバースをご利用の客数は昨年よりボート・ヨット供に実績を伸ばしました。また、ゴールデンウィーク直前の海上保安庁によるゲストバースご利用のお客様へ船舶の臨時検査協力のご案内をさせて頂きました。

観光客も増えゲストバースや交流広場でトンビに食べ物を取られたり、トンビに餌をあげている観光客を多く見かけるようになりトンビに気を付けるよう注意喚起を行いました。観光船の拡声器や海業公社のアナウンスや、トンビに注意の掲示等また、直接観光客へ注意するよう声掛けも致しました。

また、荒天時にうらりゲストバース内に流れ着いた流木や浮遊物等の回収を作業船など使ってスタッフ全員で回収作業を行いました。

5 月入ると、ゴールデンウィーク期間中 5/3～5/5 は特に天候にも恵まれ多くの観光客で賑わいを見せておりました。

また、ゴールデンウィーク期間中のうらりゲストバースの現状調査のため海上保安庁の来所もあり、ゴールデンウィーク期間中の事故ゼロキャンペーンに協力を致しました。

また、月末は台風 1 号の接近もありましたが、全体的には昨年よりうらりゲストバースをご利用のお客様・交流広場駐車場をご利用されます観光客の利用者数は昨年より多い実績となりました。

また、干潮時にうらりゲストバースをご利用されますお客様が安全にボート・ヨットから乗り降り出来るよう岸壁に設置してあります専用ハシゴの現状確認を致しました。

また、岸壁に設置されております係船用ビットの現状確認も致しました。

また、交流広場駐車場の駐車区画白線の現状確認も致しました。

その他、うらり一斉清掃協力実施致しました。

また、強風で入港係留しているカツオ船の沖アンカー設置に伴い、うらりゲストバースをご利用されますお客様や観光船にカツオ船の沖アンカーに注意喚起を致しました。

6月に入ると中旬までは天候にも恵まれうらり交流広場・ゲストバースも多くのご利用客で賑わいを見せておりましたが、下旬は大雨・強風・波浪注意報発令など週末にかけて天候が悪くまた、荒天時後のうらりゲストバース内に流れ着いた流木回収作業を実施致しました。また、回収作業中はゲストバースご利用のお客様また観光船・渡船の運航スタッフにも注意喚起を徹底致しました。

イベントについては、「マルイカ・ペアパーティー」釣りイベント開催協力を致しまし。

また、海上保安庁による台風・海難事故ゼロキャンペーン協力を致しました。

今月も、昨年のご雨月よりうらりゲストバースをご利用されますお客様がボート・ヨット供に多い実績となりました。

また、年に1度の運航事業における救助訓練（観光船・渡船・レンタルボート）を実施致しました。

7月に入り、平日は連日猛暑日が多く熱中症警戒アラート発令もあり観光客の来場も少なかったです。後半は夏休みになると平日の観光客数も増えてきました。

ゲストバース港内において大雨等悪天候よりうらりゲストバース港内流れ着きました、流木や浮遊物の回収を作業船等も使い行いました。回収作業を実施することで、うらりゲストバースをご利用されますお客様のボート・ヨット供にトラブル発生しないよう安全にうらりゲストバースに寄港して頂くため。流木や浮遊物の回収中はゲストバースを利用されますお客様や観光船・渡船の運航スタッフに注意喚起を行いました。

その他、10日はうらりマルシェにおいて消防・放水訓練（スバル・海業公社合同）を実施致しました。15日はゲストバースをご利用のお客様へ海上保安庁による臨時検査協力を行いました。18日はゲストバース内に流れ着いて回収保管してありました流木や浮遊物等を東部漁港事務所手配により業者による撤去・回収作業が行われました。

また、関東運輸局による観光船夏季輸送安全総点検が実施されました。（18日）

今月もボート・ヨット供にうらりゲストバースをご利用されますお客様数が昨年より多い実績となりました。

その他、三崎港西航路入口沖合の機関故障の船舶レスキュー対応。

三崎港内を徐行しない船舶が多く警戒船にて港内徐行注意喚起を実施致しました。

8月に入ると連日猛暑で熱中症警戒アラート発令の中、夏休みともあってうらりマルシェで買い物を楽しまれるお客様で交流広場や交流駐車場も賑わいを見せておりました。また、8/15～8/16に台風7号、8/27～8/31に台風10号の接近に伴い台風対策を実施。

また、進路も定まらない迷走また動きも大変遅い台風 10 号には、振り回されましたが施設等に事故トラブルはありませんでした。

また、16 日に「令和 6 年度海上殉難者慰霊祭・献灯行事」協力予定でしたが、台風 7 号の接近の影響もあり中止となりました。24 日の相模湾ヨットフェスティバル・レースにおけるレース艇の受け入れ協力を致しました。

また、交流広場駐車場の区画白線引き作業実施（イシワタ技建）を致しました。

また、うらりゲストバース係留ロープビット錆止め作業依頼・見積書・写真を東部漁港へ提出致しました。その他、三崎港町まつり開催にあたり三浦商工会議所と打合せを致しました。また、第 81 豊進丸岸壁に着岸時係留ロープを、ゲストバース境フェンスに接触、東部へ報告を致しました。

9 月に入り夏休みも終わり平日の家族ずれお客様は減りましたが 30 度超えの真夏日が続く中週末はうらりマルシェで買い物を楽しまれるお客様で賑わいを見せておりました。

また、先月の後半より停滞していた台風 10 号による台風対策も解除され施設にも事故・トラブルもありませんでした。また、後半は 9/21～9/23 の 3 連休のうち 2 日間強風・荒天でうらりゲストバースをご利用されず、お客様がありませんでした。

また、9/8 に海上保安庁によるうらりゲストバースをご利用のお客様へ海の事故ゼロキャンペーン活動に協力を致しました。

その他、9/26 にスバル興業株の経営トップにおける三崎安全点検パトロールを実施致しました。また、9/19 によりやく交流広場駐車場の精算機入替工事が実施され、その後は通常に営業を行っております。

10 月に入り毎週三崎ではイベントが開催されました。10/13 海業フェスタみうらみさき海の駅・10/20 三崎港町まつり・三崎城ヶ島花火大会・10/26 芋煮ロックフェスティバル等うらりマルシェ・交流広場はお客様も多く賑わいをみせておりました。

特に 10/12～10/14 の 3 連休は天候にも恵まれ水中観光船・渡船にも乗船されるお客様も多く賑わいを見せておりました。

10/12 に海上保安庁によるうらりゲストバースをご利用のお客様へ「海の事故ゼロキャンペーン活動」に協力を致しました。

10/13 の海業フェスタみうらみさき海の駅では、無料体験クルーズや警視庁艇の内覧会などの催しものがありました。無料体験クルーズは当社の PC35 を使用して行い、多くのお客さんに楽しんで頂きました。10/19 の毎年恒例「城ヶ島ヨットレース」が開催され、レース本部艇運営協力をしました。

10/20 「三崎港まつり」では商工会議所との企画で渡船運航協力を致しました。多くのお客様にご利用頂き、城ヶ島散策を楽しんで頂きました。その他予定をしていたレンタルボートによる無料体験クルーズは強風により中止となりました。

また夕方の三崎城ヶ島花火は予定通り開催され当社は警戒船をだしてイベント協力を致しました。

11月に入り前半の3連休は、三崎神輿パレードも夕方まで開催され多くの観光客で賑わいを見せておりました。イベント関係については、恒例のカワハギ大会開催協力を致しました。11/2「キャスティング・カワハギ大会 in 三崎」参加アングラ―240名

11/10「つりジェンヌ・カワハギ大会」190名の女性アングラ―が三崎に大集結しとても華やか釣り大会で賑わいを見せておりました。11/17 関東一のアングラ―が集う「新米杯カワハギ大会」開催 411名のアングラ―が三崎を賑わせました。

その他、施設の保守としてうらりゲストバースの係船用ビット錆打ち塗装の修繕作業を実施致しました。(川崎塗装) 錆でゴロゴロでした係船用ビットも綺麗になり、うらりゲストバースをご利用のお客様に気持ち良く愛艇を係留して頂けるようになりました。

お客様からも評価を頂いております。

三崎マリンセンター事務所裏口に周囲に防犯用センサーライトを設置・防犯強化も致しました。

12月に入り、12/5 東部漁港事務所と地元団体との漁港および漁港以外の一斉清掃活動協力を致しました。

また、前半はバスツアーの観光客は減少しましたが週末は一般の観光客で比較的賑わっていました。年末は年末のビッグセールスや正月の買出しの観光客で賑わいを見せておりました。

1月新年のスタートは、うらりマルシェイベント「初日の出クルーズ」(株)三浦海業公社・スバル興業(株)合同開催協力を致しました。

前日までの強風は嘘のように天候にも恵まれ帰港時には富士山がとても綺麗に見えイベントに参加されましたお客様は「素敵なお初日の出クルーズ」を楽しまれておりました。ゲストバースは、海南神社へ海上祈願をされますお客様が昨年より多く寄港され賑やかでした。

また、1/7 三浦市消防出初式が開催され消防車両観閲パレードに剣崎小学校・南下浦小学校の児童たちも一緒に参加をして、パレードを見に来られたお客様を賑わせておりました。

1/13「はたちのつどい」が三浦市民ホールで開催されうらりゲストバースもとても華やかでした。

また、1/11～1/13 海上保安庁による新年のあいさつを兼ねて、ゲストバースをご利用されますお客様への安全パトロールが実施され、事故ゼロ活動に協力を致しました。

また、長期正月休みや3連休も天候に恵まれ、うらりマルシェで買い物を楽しまれるお客様や、水中観光船や城ヶ島渡船でプチ船の旅を楽しまれるお客様で賑わいを見せておりました。

2月に入り上旬は寒気も影響し平日は観光客の来場も少なかったですが、後半は3連休を含め天候にも恵まれ来場されます観光客も増えてきておりました。また寒気で開花が遅れていた三浦海岸の河津桜もようやく咲だし、三浦海岸桜まつりも盛況で多くの若者やバスツアーの観光客が三崎まで遊びに来ているようでした。

また、三崎港ロータリー付近も駐車場待ちの車で渋滞も発生しておりました。

3月に入り前半は、寒気で開花が遅れていた河津桜も咲だし、三浦海岸桜まつりも延長となったせいか多くの若者やバスツアーの観光客が三崎まで遊びに来られて賑わいを見せておりました。また、後半は平日・週末ともに汗ばむ日も多く天候にも恵まれ、春休みで多くの家族連れや若者で水中観光船・三崎港渡船に乗船される、観光客でうらりゲストバースは賑わいを見せておりました。また、うらりマルシェで買い物を楽しまれるお客様で賑やかでした。

その反面、週末は三崎港ロータリー付近も駐車場待ちの車で渋滞も発生しておりました。また、観光客の増加に伴いうらりゲストバースでトンビに餌をあげている観光客も増えたため、トンビに餌をあげないよう注意喚起を週末は何回も行いました。

また、うらりゲストバースをご利用されますお客様に海上保安庁による安全パトロールに協力を致しました。

また、新型コロナウイルス関係なく今年は海のレジャーを楽しまれる方々が昨年より増加傾向でした。うらりゲストバースをご利用されましたお客様は令和5年度：ヨット400隻・ボート679隻の合計1,079隻また、令和6年度：ヨット450隻・ボート749隻の合計1,199隻と昨年よりヨット・ボートともに増加傾向でした。

また、船を購入されますお客様の年齢層幅広くなり、高齢の方が少しずつ目立つような感じをしました。

また、レンタルボートで三崎に寄港されるお客様も増えております。

また、様々なマリーナのマリン倶楽部に入会された会員様が船をチャーターされたり船長・クルー付きで寄港されたり、会員様ご自身で操船され寄港されますお客様も増えてこられました。

また、三崎への来場者数も増加してきている中、インフルエンザ感染・ノロウイルス・感染症胃腸炎など、スタッフの感染予防対策にも注意をしております。

また、新型コロナウイルスについて2023.5月8日より「5類」に移行したことに伴い季節性インフルエンザなどと同じ位置づけとなった中、マスクの着用は、個人判断が基本」となり行動制限もなくなりましたが、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策・インフルエンザ感染予防として、ご来場されますお客様ならびにスタッフの健康と安全確保を目的とした予防措置を考慮し日常生活での基本的感染対策の徹底継続をスタッフ一同行っております。

毎年の事ですが、ヒヤリハット検証では反省すべき点もいくつかありましたので、引き続き危険予知活動を行うことにより日々の安全管理を徹底してまいります。

泊地利用料金につきましては、件数は少なくなりましたが特にヨットでのご利用のお客様から久しぶりにうらりゲストバースをご利用になり、料金内容についてお話はありますが、ご不満はほとんど聞かなくなりました。また、ゴールデンウィーク・ハイシーズ

ン前にご利用が初めてな方からのお問い合わせが多くあります。ご利用時間や係留料金や給油・宿泊場所等案内について様々ですが、利用者様には出来るだけ丁寧な対応でご案内をさせて頂いております。

また、交流駐車場につきましてもクレームはほぼありませんが、コロナ禍においてワンボックスカーやキャンピングカーなどをご利用されますお客様も増えて来ている為、駐車スペースが狭く感じられます。

また、今年度も昨年同様に海業公社との連携や情報共有がスムーズに行われ、コロナ禍において新型コロナウイルス感染拡大防止対策・インフルエンザ感染予防措置を取りながら海業フェスタ「みうら・みさき海の駅」・「三崎・城ヶ島花火大会の運営・警戒船業務」・「カワハギ釣り大会」・「うらりマルシェ新年イベント初日の出クルーズ」「稚貝放流・漁協等」「釣り体験教室&バーベキュー大会」「三崎港町まつり無料体験モーターボートクルーズ」等少しずつですがイベントも再開し各イベント協力を行いました。主催者から久々にイベントが開催出来たことに大変評価をえております。

また昨年は、荒天および台風の接近に伴い中止となりました「三崎・横濱レース」・「うらりカップ城ヶ島ヨットレース」共に今年は天候にも恵まれる中開催協力を致しました。また「海上殉難者慰霊祭灯籠流し」の船長および船舶チャーターの協力は今年も台風の接近に伴い、残念ながら中止となりました。

(今後の課題)

- ・「うらりマルシェ」「うらりカフェ・テイスト」「うらり・バーベキュー」や地元と連携した泊地及び駐車場利用率の更なる向上。
- ・三崎漁港内における曳波による被害、トラブル防止の為の安全航行について安全指導。
- ・充実したイベントの開催による利用者へのサービスの向上。
- ・海の駅繋がりイベント開催
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策・予防措置を取りながら安心して参加が出来る海辺のイベント開催。
- ・HP を利用した情報発信。